

# サポート

No. 166

令和元年12月25日発行

秋田県教育庁特別支援教育課 指導班

「地域に根ざしたキャリア教育」の一層の充実を目指して

## 令和元年度キャリア教育実践研究協議会

令和元年10月29日（火）、県総合教育センターを会場に、キャリア教育実践研究協議会が開催されました。県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等の教員、市町村教育委員会関係者約460名が参加し、各校種のキャリア教育の実践発表や情報交換、協議が行われました。

特別支援学校の実践発表は、天王みどり学園が行いました。「社会の中で自分の力を発揮するために～高等部作業学習のビルクリーニング班の取組～」と題して、地域と連携した高等部の作業学習の実践について紹介しました。参加者からは、「生きる力の育成に向かう生徒の姿勢が素晴らしく、自信をもって発表できている。」

「習得した技術を校内に還元し、技術で地域に貢献するという視点で作業学習に取り組んでいるところが参考になった。」等の感想が寄せられました。地域との連携による充実した学習が、生徒たちの学びにつながっていることが伝わる発表内容でした。

午後は、校種の交じったグループに分かれ、『「体験」による気づきを児童生徒の社会的・職業的自立に結び付ける取組について』を視点とした協議を行いました。各校の取組について情報交換をした後、視点に関する実践のポイントについて意見交換し、共有しました。

「校種の違う学校間で話し合ったことで新しい発見がたくさんあった。」「協議の中に、特別支援学校の先生がいて、話し合いが活発になった（進路学習について）。」等の感想がありました。それぞれの校種の取組を知り、協議をすることで、キャリア教育について深く考える機会となりました。



【天王みどり学園の実践発表の様子】

## 令和元年度通級指導教員等実践研修

今年度の特別支援教育体制整備推進事業の一つとして取り組んだ、通級指導教員等実践研修について紹介します。

本研修は、通級指導教室における授業研究会や協議を通して、発達障害等に係る効果的な指導方法の実践研究を行うとともに、通級指導教室と在籍学級等との連携体制の構築を図ることを目的に実施しました。

県内3地区に研修拠点校（通級指導教室）として小学校2校、中学校1校を指定し、発達障害や通級による指導の専門家である、宮城学院女子大学 梅田 真理 教授を助言者として研修を行いました。授業公開、研究協議、指導助言を通し、通級指導教室における自立活動の授業づくり、保護者や在籍学級との連携による指導の在り方などについて、研修を深めることができました。梅田先生から多くの助言をいただきましたが、特に具体例を交え話していただいた「丁寧な実態把握から子どもの課題を導き、『なぜ、何のために』この指導を行うのかを明確にすることが必要である。根拠が明確であるからこそ、通級指導教室と通常の学級との効果的な連携が可能となる」という助言が印象に残りました。

今後、本研修を通して得られた成果を発信し、全県域で共有していきたいと考えています。



| 地区   | 拠点校         | 研究協議題   |
|------|-------------|---|
| 県北地区 | 能代市立能代第二中学校 | 「自立活動の指導について～生徒のつまずきへの気付きから、自立に向けた支援の在り方について～」<br>「通級指導教室と在籍学級等との連携について～在籍学級での課題の把握と適応を目指した協力体制について～」 |
| 県央地区 | 五城目町立五城目小学校 | 「学級担任と連携した指導について～学んだことを通常の学級で生かすには～」  |
| 県南地区 | 羽後町立西馬音内小学校 | 「在籍学級等での適応を目指した指導・支援の工夫」  |

おめでとうございます

### 第36回日本パラ水泳選手権

男子50メートル背泳ぎ 日本新記録



秋田きらり支援学校高等部3年 菅原紘汰さん

11月23～24日、千葉県国際総合水泳場で行われた「第36回日本パラ水泳選手権」において、秋田県立秋田きらり支援学校高等部3年の菅原紘汰さんが男子50メートル背泳ぎに出場し、42秒68の日本新記録で優勝しました。その他、200メートル自由形でも大会新記録で優勝するなど、輝かしい記録を出しました。おめでとうございます。

## 令和元年度「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰の受賞報告会

文部科学省では、平成29年度から、障害者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う個人又は団体に、文部科学大臣表彰を行っています。長期に渡る活動の功績を讃える「功労者表彰」と、活動に顕著な成果があり、今後の発展が大いに期待される「奨励者表彰」の二つの賞があり、秋田県からは以下の2団体が表彰されました。

表彰式は12月3日（火）に文部科学省で行われ、その報告に教育庁を訪れました。



【教育庁ホールでの報告会】



【功労者表彰】

北秋田市障害者生活支援センター「ささえ」の皆さん



【奨励者表彰】

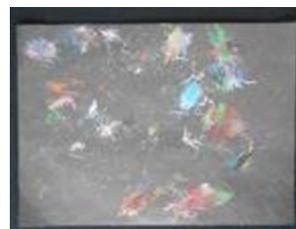
秋田県特別支援学校体育連盟と強化チーム（サッカー）の皆さん

## 第17回 秋田県特別支援学校文化祭 わくわく美術展

11月15日～18日に秋田市にぎわい交流館AUで「第17回 秋田県特別支援学校文化祭 わくわく美術展」が開催され、県内の特別支援学校や小・中学校特別支援学級から約600点の作品が出品されました。主な受賞者を紹介します。

### 【絵画コンクール部門 最優秀賞】

- 秋田きらり支援学校 小学部3年 福原 毅士 さん  
「とけいロケット 出発 宇宙へ」(左)
- 秋田きらり支援学校 高等部3年 星川 聖龍 さん  
「友達」(右)



### 【自由作品部門 最優秀賞】

- 稲川支援学校 中学部2年 加藤 隼輝さん 佐藤 晴斗さん  
瀧澤 彩さん Y・Yさん  
「中2ねがいの『こまち』」(左)
- 湯沢市立湯沢南中学校3年 T・Sさん  
「絵を描く私」(右)

